



ステキな仲間と励まし合って伸びていこう！

秋の深まりを感じる頃となりました。「秋冷の候」とは、よく言い当てた美しい言葉です。日本語は、ほんとうにステキですね。

さて、令和4年度も中間点。後期が始まりました。前期終業式の代表発表は、子供たちの成長ぶりやクラスの友だちとの絆が感じられて、大変感動しました。また、全員分の通知表も読ませてもらい、一人ひとりの頑張りに心を打たれました。ステキな子供たちと過ごすことができる幸せを、改めて感じたところです。

後期の始業式では、データをもとに平井小学校の子供たちのいいところを紹介しました。また、クラスの仲間と助け合ったり励まし合ったりして、いろいろなことに挑戦してほしいと話しました。後期は、これまでの子供たちの努力が実るときです。数多くの行事と活躍の機会を準備していきます。誰一人取り残すことなく笑顔にするために、職員一同、心を一つに努めてまいります。ご協力を、どうぞよろしくお祈いします。



【前期終業式の六年生代表村上さんの発表をご紹介します】

私が前期をふり返って心に残っていることは、友だちとの日常です。理由は、毎日が楽しくて、いつの間にか笑っている自分がいるからです。

私は学校が好きです。なぜなら、大好きな友達に会えるからです。私の友達にはたくさんいて、一人一人に個性があり、いつも笑わせてくれます。たとえば、外山ひよりちゃんはアニメが好きだったり、てっしんくんはサッカーが好きです。他にも、お菓子作りが好きなお子やソフトボールが好きなお子もいます。いろいろな友達がおもしろいです。私がそう思うようになったのは、六年生になってからです。私は六年生になって責任感を持ちたり、自分から行動したりするようにになりました。友達にも進んで声をかけていくと、話も進み、いろいろな人の良さを感じるようになりました。私たちにあって、最後の平井小の一年です。大好きな先生たちとも今年でお別れをします。私は、このクラスのみんなと一緒に卒業できるのがうれしいです。

五月の運動会では、私は絵のプロジェクトに入りました。りあさんとうまさんが書いてくれた龍の絵に絵の具でぬって、絵をみんなで完成させました。本番で飾ってある龍の絵を見たときは、とても迫力があり、とても感動しました。今年の運動会は、みんなで協力し、勝敗関係なく楽しむことができました。

六月のプール開きでは、バタフライなどの泳ぎ方や息つきなどを、水泳が得意なみゆさんやりこさんに教えてもらいました。おかげで、あまり好きではなかった水泳の授業が、とても楽しかったです。普段の授業では、みんなで話し合ったり、みんなで教科書を読んだりするのも大好きです。特に、先生の授業の進め方や教え方などが分かりやすいから、とっても授業が楽しみです。他にも、休み時間に何気ないことで大盛り上がりしたり、みんなで曲に合わせて踊ったり、楽しいことが一杯です。前期にたくさん思い出ができてよかったです。

後期では、修学旅行があります。みんなの思い出が増えるのでとても楽しみです。これからも友達を大切にしてお勉強も頑張りたいです。

11月19日(土)は、平井地区史跡探訪ウォーキングです。昨年とは違うコースを歩きます。子供たちが活躍し、「共感力」「挑戦力」「やりぬく力」を伸ばす機会です。思い出の一日ともなります。保護者の皆様も、おじいちゃんおばあちゃんと一緒に、是非ご参加ください！

